

健康格差社会への処方箋

貧困や経済格差が広がる現代社会のなかで健康格差はどのように生まれるのでしょうか。実態はどうなっているのでしょうか。そして、その改善、解消に向けて私たちは何をしたらよいのでしょうか。

「子どもの貧困」が大きな社会問題になっています。多くの人々が深く心を痛めています。各地で、子ども食堂や学習支援などその対策の模索が進んでいます。「子どもの貧困」がその子の将来と社会にもたらすものは何か、そしてそれに対する処方箋は・・・。

近藤克則先生は健康格差問題の研究の第一人者です。現代社会が抱える問題に取り組む意欲的な研究姿勢と熱いヒューマニズムで、日本の健康格差の縮小に向け私たちに多くの示唆を与えてくれています。

私たちが直面する地域の問題に取り組むヒントをもらうためにも、皆さんと一緒に学びたいとおもいます。

講師：近藤 克則 先生

千葉大学 予防医学センター 社会予防医学研究部門 教授
国立長寿医療研究センター 老年学評価研究部長

日時：7月22日（日）14:00~16:00

会場：済生会宇都宮病院みやのわホール

主催：栃木県民主医療機関連合会/栃木保健医療生活協同組合

共催：済生会宇都宮病院

後援：【宇都宮市医師会・予定】・子どもSUN SUNプロジェクト・在宅ケアうつのみや

申し込み先 ☎028-652-3714 FAX028-652-3653 Mail: chiiki@tochigihoken.or.jp

資料準備の都合
上下記へ事前申
し込みをお願い
します。定員に
なり次第締め切
りです。



お名前	連絡先（メールも）	備考（所属団体等）